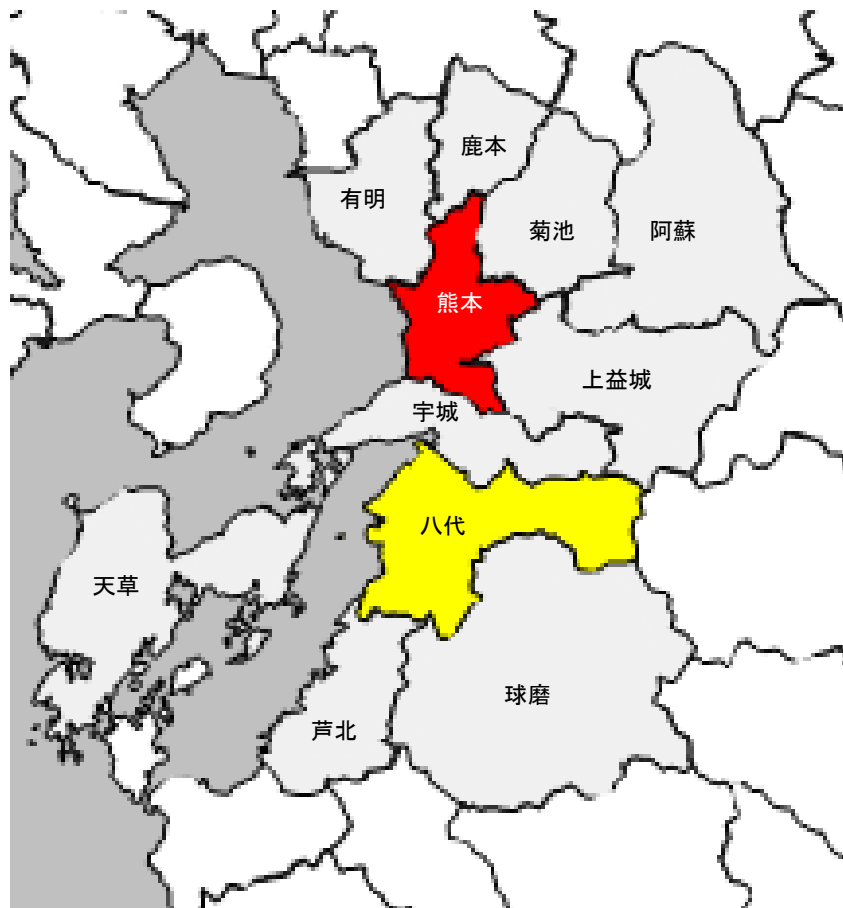


43. 熊本県



4 3 熊本県

A. 医療提供体制の現状

熊本県の特徴は、(1) 多い病床数、特に多い療養病床、精神病床、(2) 熊本への集中と熊本周辺地域の熊本依存、芦北の過剰である。

(1) 多い病床数、特に多い療養病床、精神病床

県の偏差値が病床数(6.5)、一般病床が(5.8)、病院勤務医(5.4)、全身麻酔数(5.4)、看護師(6.5)と、病床と看護師は非常に多く一般病床、病院勤務医、全身麻酔件数は多めのレベルである。

(2) 熊本への集中と周辺地域の熊本依存、芦北の過剰

医学部のある熊本に、病院勤務医の62%、全身麻酔の72%、総看護師数の50%が集中、熊本県は一極集中型の都道府県と言える。熊本と隣接する宇城、有明、鹿本、菊地、阿蘇、上益城には、療養病床、回復期病床、精神病床が多く、急性期医療の部分を熊本に依存している。球磨と天草は、病床数と看護師数が多いが、病院勤務医数が少ない過疎地型の医療提供が行われている。芦北の偏差値は、病床数(8.6)、一般病床(8.4)、病院勤務医数(6.1)看護師数(8.1)であり、極めて過剰感が強い。

B. 人口動向と将来に向けた地域の医療福祉の整備の方向性

(熊本)

熊本には熊本大学をはじめ複数の基幹病院が集まり、県全域から患者が集まる。高い医療資源レベルを誇り、更に療養病床や回復期も多く、現在でも過剰感が強い。2010→35年の熊本県の0-64歳の医療需要が28%減、熊本の0-64歳の医療需要が22%減を考えると、急性期医療の過剰感が今後更に強まっていくであろう。医師養成数の適正化と熊本で働く医師が医師不足地域での勤務を促す誘導策、高機能病床のダウンサイジングを検討する必要がある。75歳以上医療需要の63%増加が予想されるが、後期高齢者に対応する病棟や施設もすでに多いので、状況に応じ病床数を調整することが必要であろう。

(宇城、有明、鹿本)

これらの医療圏は、病床数と看護師数が多く、一般病床と病院勤務医と全身麻酔数が少ない。また、急性期医療を熊本に依存し、療養、回復期、精神の病床数も多く、熊本の急性期病院からの退院患者を多く受け入れている。2010→35年の約3割を超す0-64歳医療需要減少、75歳以上の医療需要が34%増、24%増、20%増、および今後予測される熊本市内の急

性期後の患者受け入れ能力の向上から考えると、急性期は、熊本との連携の強化、後期高齢者には、地域内の施設を利用して対応することが望ましい。

(菊地)

菊地は、熊本の新興住宅地として、熊本県で現在最も若い地域である。病床数（71）、一般病床数（82）看護師数（61）と病床と看護師が非常に多い。この医療圏には、神経難病やハンセン病の療養所で有名な再春荘病院（一般513床）、菊池恵楓園（一般1,109床）があり、一般病床数が非常に多い。急性期は、熊本との連携の強化、今後増える後期高齢者の対応は、高齢者施設の増強が必要と思われる。

(阿蘇、上益城)

この地域の偏差値は、病院勤務医（39）と（39）、全身麻酔数（32）と（32）、看護師数（46）と（49）であり、熊本県で最も医療資源が少ない。2010→35年の総医療需要、0-64歳医療需要の大幅な減少を考えると、地域内の集約化とネットワーク化の強化を進め、熊本からの支援と連携の強化を図ることが望ましい。

(八代)

八代は、病床数（58）、一般病床（49）、病院勤務医（49）、全身麻酔数（63）、看護師数（58）と急性期医療が充実している。2010→35年の0-64歳の医療需要が36%減、75歳以上の医療需要17%増を考えると、急性期病床の削減や高齢者向けの病床への転換を検討する必要があるだろう。

(芦北)

芦北（水俣）は、病床数（86）、一般病床（84）、病院勤務医（61）、全身麻酔数（48）、看護師数（81）と日本の過疎地域で最も医療資源レベルが高い。2010→35年の0-64歳の医療需要が49%減、75歳以上の医療需要7%増を考えると、急性期病床を中心とした病床の大規模削減が必要であろう。

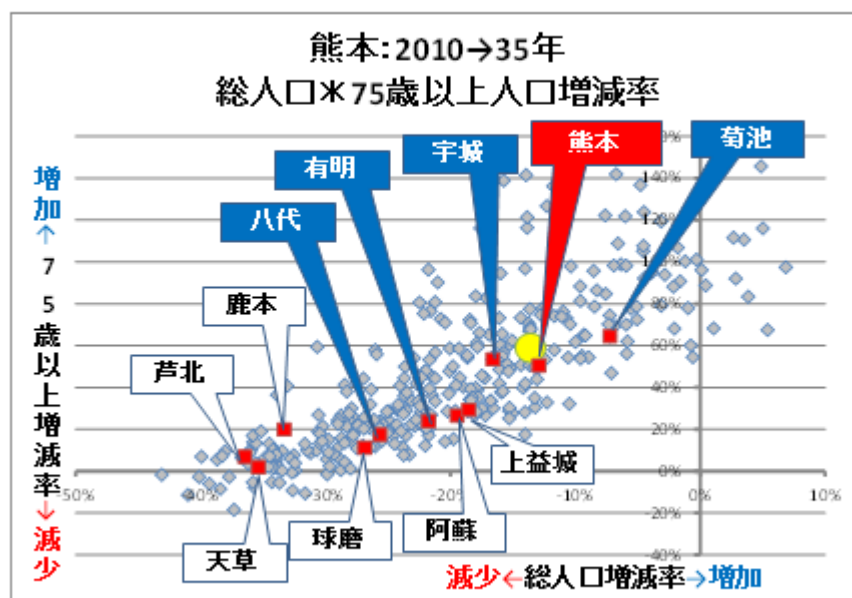
(球磨、天草)

熊本県の南部に広がる球磨と天草は、病床と看護師が多く、病院勤務医と全身麻酔が少ない。2010→35年の0-64歳の医療需要が37%減と48%減、75歳以上の医療需要11%増と2%増を考えると、地域内の集約化とネットワーク化の強化を進め、熊本からの支援と連携の強化を図ることが必要であろう。

表 43-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口	県内シェア	面積	県内シェア	人口密度	地域タイプ	高齢化率	2010→35年総人口増減率	2010→35年75歳以上人口増減率
全国	128,057,352		372,903		343.4		23%	-14%	59%
熊本県	1,817,426	23位	7,405	15位	245.4		25%	-17%	36%
熊本	734,474	40%	390	5%	1,885.5	大都市型	21%	-13%	50%
宇城	110,993	6%	407	5%	272.9	地方都市型	28%	-17%	53%
有明	168,821	9%	421	6%	400.8	地方都市型	29%	-22%	24%
鹿本	55,391	3%	300	4%	184.8	過疎型	31%	-33%	20%
菊池	174,164	10%	466	6%	373.3	地方都市型	21%	-7%	64%
阿蘇	67,836	4%	1,079	15%	62.8	過疎型	32%	-19%	26%
上益城	87,402	5%	784	11%	111.5	過疎型	29%	-19%	29%
八代	144,981	8%	714	10%	203.1	地方都市型	28%	-26%	17%
芦北	51,356	3%	431	6%	119.2	過疎型	34%	-36%	7%
球磨	94,727	5%	1,537	21%	61.6	過疎型	31%	-27%	11%
天草	127,281	7%	876	12%	145.2	過疎型	33%	-35%	2%

図 43-1 総人口と75歳以上人口の増減率（2010年→35年）



高橋泰、(株)ウェルネス、「二次医療圏データベース 集計集」2012

(A. 「医療提供体制の現状」、表43-1、表43-2、表43-5、図43-4)

厚生労働省「医療計画の見直しに関する都道府県説明会資料」H.24.3

(図43-5)

表 43-2 総病床数、一般病床数、総高齢者ベッド数

二次医療圏	総病床数				一般病床数(再掲)				総高齢者ベッド数			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	一般病床数(再掲)	県内シェア	人口10万当り	偏差値	総高齢者ベッド数	県内シェア	75歳1000人当り	偏差値
全国	1,672,549		1,306	504	915,096		715	244	1,344,835		96	20.5
熊本県	37,273	2.2%	2,051	65	16,325	1.8%	898	58	24,463	1.8%	96	50
熊本	16,558	44%	2,254	69	8,046	49%	1,095	66	7,811	32%	99	52
宇城	2,059	6%	1,855	61	701	4%	632	47	1,826	7%	106	55
有明	2,637	7%	1,562	55	778	5%	461	40	2,444	10%	91	48
鹿本	871	2%	1,572	55	375	2%	677	48	940	4%	94	49
菊池	4,158	11%	2,387	71	2,616	16%	1,502	82	1,735	7%	88	46
阿蘇	993	3%	1,464	53	267	2%	394	37	1,238	5%	99	52
上益城	1,325	4%	1,516	54	238	1%	272	32	1,374	6%	96	50
八代	2,508	7%	1,730	58	1,015	6%	700	49	2,463	10%	110	57
芦北	1,616	4%	3,147	86	792	5%	1,542	84	850	3%	85	45
球磨	1,613	4%	1,703	58	634	4%	669	48	1,473	6%	86	45
天草	2,935	8%	2,306	70	863	5%	678	49	2,309	9%	92	48

※偏差値の「全国」については標準偏差を示している。以下同様。

図 43-2 病床数(人口10万当たり)、総高齢者ベッド数(75歳以上1,000人当たり)

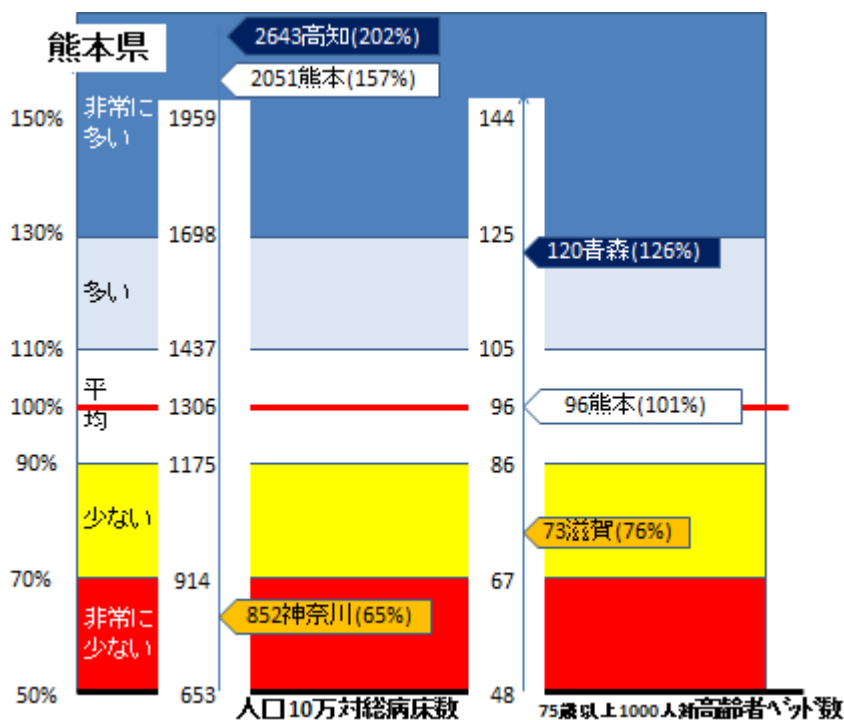


表 43-3 療養病床数、回復期病床数、精神病床数

二次医療圏	療養病床数				回復期病床数				精神病床数			
	療養病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	精神病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値
全国	333,717		261	208	61,697		48.2	44	349,345		273	211
熊本県	10,163	3.0%	559	64	1,493	2.4%	82	58	9,013	2.6%	496	61
熊本	4,232	42%	576	65	928	62%	126	68	3,313	37%	451	58
宇城	502	5%	452	59	105	7%	95	61	647	7%	583	65
有明	763	8%	452	59	108	7%	64	54	984	11%	583	65
鹿本	221	2%	399	57	31	2%	56	52	240	3%	433	58
菊池	456	4%	262	50	187	13%	107	63	895	10%	514	61
阿蘇	452	4%	666	70		0%	0	39	270	3%	398	56
上益城	649	6%	743	73	51	3%	58	52	387	4%	443	58
八代	635	6%	438	59	38	3%	26	45	786	9%	542	63
芦北	395	4%	769	74	45	3%	88	59	380	4%	740	72
球磨	563	6%	594	66		0%	0	39	404	4%	426	57
天草	1,295	13%	1,017	86		0%	0	39	707	8%	555	63

表 43-4 救命救急センター数、がん診療拠点病院数、療法士数

二次医療圏	救命救急センター				がん診療拠点病院				療法士数			
	救命救急センター	県内シェア	人口100万当り	偏差値	がん診療拠点病院	県内シェア	人口100万当り	偏差値	総療法士数	県内シェア	人口10万当り	偏差値
全国	203		1.59	2.43	377		2.94	3.5	87,999		68.7	38
熊本県	2	1.0%	1.1	48	8	2.1%	4.4	54	2,016	2.3%	111	61
熊本	2	100%	2.7	55	5	63%	6.8	61	1,066	53%	145	70
宇城	0	0%	0	43	0	0%	0	42	126	6%	114	62
有明	0	0%	0	43	1	13%	5.9	58	122	6%	72	51
鹿本	0	0%	0	43	0	0%	0	42	46	2%	82	54
菊池	0	0%	0	43	0	0%	0	42	263	13%	151	71
阿蘇	0	0%	0	43	0	0%	0	42	43	2%	63	48
上益城	0	0%	0	43	0	0%	0	42	87	4%	100	58
八代	0	0%	0	43	1	13%	6.9	61	65	3%	45	44
芦北	0	0%	0	43	0	0%	0	42	53	3%	103	59
球磨	0	0%	0	43	1	13%	10.6	71	57	3%	60	48
天草	0	0%	0	43	0	0%	0	42	90	4%	70	50

表 43-5 病院勤務医数、総看護師数、DPC 病院での全身麻酔件数

二次医療圏	病院勤務医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値
全国	157,166		123	53	843,730		659	222	1,790,784		1,398	795
熊本県	2,625	1.7%	144	54	18,030	2.1%	992	65	30,942	1.7%	1,703	54
熊本	1,620	62%	221	68	9,032	50%	1,230	76	22,194	72%	3,022	70
宇城	87	3%	78	42	836	5%	753	54	248	1%	223	35
有明	121	5%	72	40	1,146	6%	679	51	884	3%	524	39
鹿本	46	2%	83	43	418	2%	755	54	452	1%	816	43
菊池	161	6%	92	44	1,557	9%	894	61	552	2%	317	36
阿蘇	44	2%	65	39	382	2%	564	46	0	0%	0	32
上益城	56	2%	64	39	547	3%	626	49	0	0%	0	32
八代	169	6%	117	49	1,201	7%	829	58	3,516	11%	2,425	63
芦北	93	4%	181	61	693	4%	1,350	81	624	2%	1,215	48
球磨	95	4%	100	46	843	5%	890	60	1,246	4%	1,315	49
天草	133	5%	104	47	1,374	8%	1,079	69	1,226	4%	963	45

図 43-3 病院勤務医数（人口 10 万人当たり）

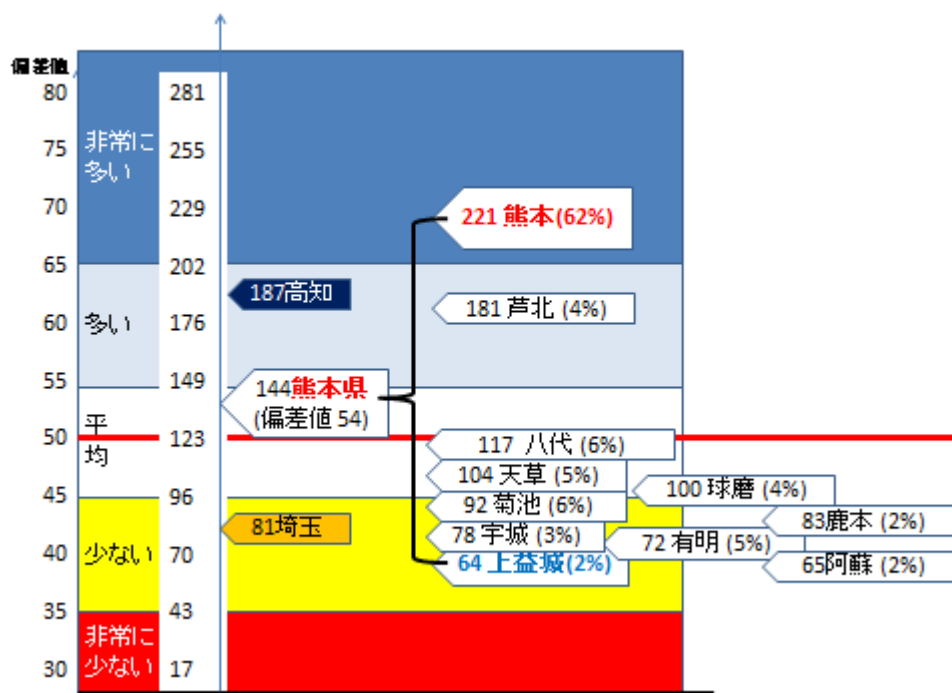


図 43-4 医療圏別基幹病院別全身麻酔手術数

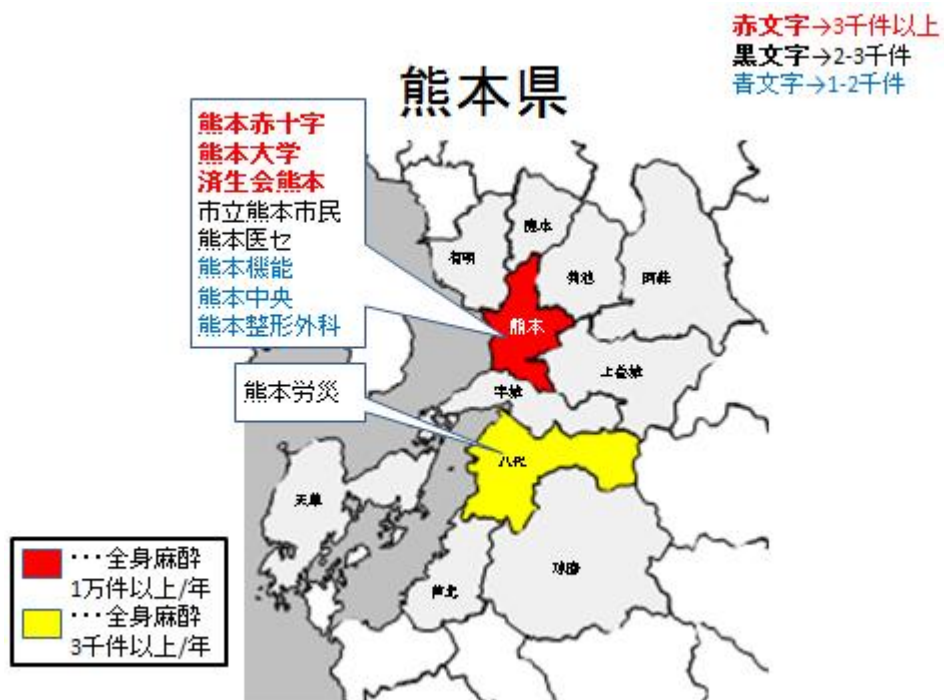


図 43-5 二次医療圏（流入出）

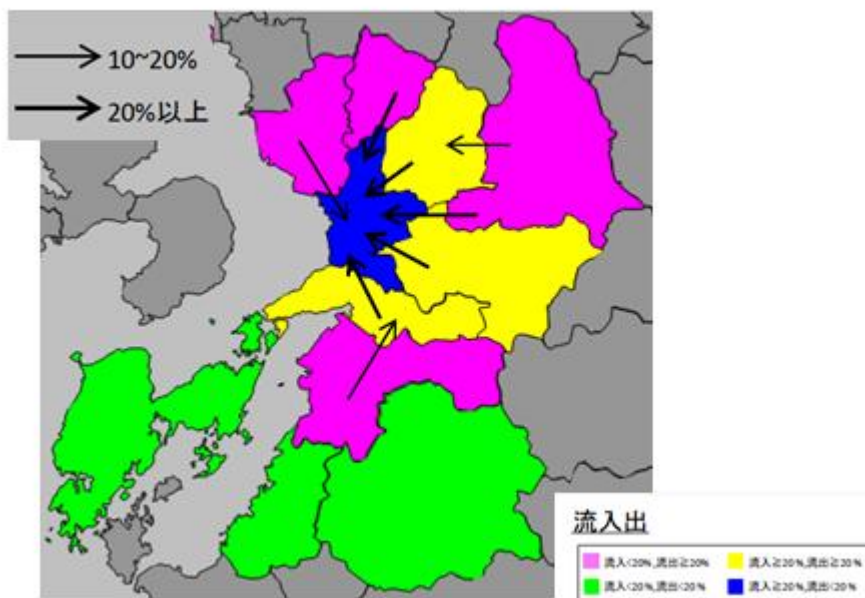


表 43-6 介護保険施設ベッド数と高齢者施設収容数

二次医療圏	介護保険施設 ベッド数	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値	老人保健 施設収容数 (再掲)	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値	特別養護 老人ホーム 収容数 (再掲)	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値
全国	704,693		50	11.6	308,426		22	5.6	396,267		28	10.1
熊本県	12,967	1.8%	51	51	6,083	2.0%	24	54	6,884	1.7%	27	49
熊本	3,533	27%	45	46	1,927	32%	24	55	1,606	23%	20	42
宇城	918	7%	53	53	358	6%	21	48	560	8%	33	54
有明	1,323	10%	49	49	634	10%	24	53	689	10%	26	48
鹿本	595	5%	60	58	256	4%	26	57	339	5%	34	56
菊池	1,016	8%	51	51	456	7%	23	52	560	8%	28	50
阿蘇	675	5%	54	53	305	5%	24	54	370	5%	30	51
上益城	870	7%	61	59	400	7%	28	61	470	7%	33	55
八代	1,145	9%	51	51	515	8%	23	52	630	9%	28	50
芦北	525	4%	52	52	250	4%	25	55	275	4%	27	49
球磨	939	7%	55	54	392	6%	23	52	547	8%	32	54
天草	1,428	11%	57	56	590	10%	24	53	838	12%	33	55

表 43-7 高齢者住宅数（高齢者住宅、有料老人ホーム、グループホーム）

二次医療圏	高齢者 住宅数 合計	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値	有料老人 ホーム計	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値	グループ ホーム	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値
全国	640,142		45	18.1	235,778		16.8	10.9	157,413		11.2	6.0
熊本県	11,496	1.8%	45	50	3,651	1.5%	14.4	48	2,528	1.6%	10.0	48
熊本	4,278	37%	54	55	1,178	32%	15.0	48	578	23%	7.3	44
宇城	908	8%	53	54	498	14%	28.9	61	195	8%	11.3	50
有明	1,121	10%	42	48	323	9%	12.0	46	369	15%	13.8	54
鹿本	345	3%	35	44	29	1%	2.9	37	90	4%	9.0	46
菊池	719	6%	36	45	280	8%	14.2	48	189	7%	9.6	47
阿蘇	563	5%	45	50	117	3%	9.3	43	216	9%	17.3	60
上益城	504	4%	35	44	109	3%	7.6	42	135	5%	9.4	47
八代	1,318	11%	59	57	732	20%	32.6	65	176	7%	7.8	44
芦北	325	3%	32	43	45	1%	4.5	39	130	5%	13.0	53
球磨	534	5%	31	42	90	2%	5.3	39	189	7%	11.1	50
天草	881	8%	35	44	250	7%	10.0	44	261	10%	10.4	49

表 43-8 2010年→35年の介護・医療の需要予測

二次医療圏	地域区分	2010→35 総医療 需要	2010→35 0-64歳 医療需要	65-74歳 医療需要	0-74歳 医療需要 (再計)	75歳以上 医療需要	2010→35 総介護 需要
全国		9%	-26%	-2%	-17%	59%	50%
熊本県		2%	-28%	-8%	-21%	36%	30%
熊本	1	14%	-22%	12%	-12%	63%	55%
宇城	2	2%	-28%	-9%	-21%	34%	29%
有明	2	-5%	-32%	-22%	-28%	24%	19%
鹿本	3	-6%	-35%	-22%	-30%	20%	16%
菊池	2	17%	-20%	11%	-11%	64%	57%
阿蘇	3	-1%	-32%	-19%	-27%	26%	22%
上益城	3	-1%	-30%	-18%	-25%	29%	24%
八代	2	-10%	-36%	-22%	-30%	17%	13%
芦北	3	-19%	-49%	-37%	-44%	7%	2%
球磨	3	-12%	-37%	-25%	-32%	11%	7%
天草	3	-19%	-48%	-29%	-40%	2%	-1%

図 43-6 熊本県 2010年→35年介護医療需要の増減予測

